

目 次

現状及び将来の低圧配電方式とその経済性	配電方式専門委員会 低圧配電系統分科会
委員会組織	(1)
第1章 緒 言	(3)
第2章 本分科会の研究経緯	(4)
2-1 研究方針の選定	(4)
2-2 研究経過の概要	(4)
2-2-1 サービス基準の調査	(4)
2-2-2 低圧線の負荷分析	(5)
2-2-3 低圧配電々圧及び方式	(5)
2-2-4 低圧配電々圧の格上対策	(7)
2-2-5 経済的検討	(7)
第3章 計 算 条 件	(8)
3-1 計 算 条 件	(8)
3-1-1 共 通 条 件	(8)
3-1-2 低 圧 本 線	(10)
3-1-3 引 込 線	(15)
3-2 計 算 法——低 圧 本 線	(18)
3-2-1 計算機入力データ	(18)
3-2-2 プリントアウト形式	(20)
3-2-3 フローチャート	(21)
第4章 計 算 結 果	(30)
4-1 計算結果のまとめ方	(30)
4-1-1 低 圧 本 線	(30)
4-1-2 引 込 線	(30)
4-1-3 低圧本線と引込線の総合	(30)
4-1-4 表 の 見 方	(30)
4-2 計 算 結 果	(30)
第5章 計算結果の考察	(75)
5-1 配電方式の比較	(75)
5-1-1 各種配電方式の比較	(75)
5-1-2 経費の差の検討（設備費と電力損失費との関連）	(75)
5-1-3 計算結果の順位	(82)
5-1-4 定スパン法と負荷分割法の比較	(83)
5-1-5 損失単価変動による影響	(85)

5-2 現状における最適方式	(85)
5-2-1 現状での最適方式	(85)
5-2-2 柱上変圧器の運用	(93)
5-2-3 V結線3相4線式	(93)
第6章 移行対策	(94)
6-1 保安対策	(94)
6-2 配電設備の移行措置	(95)
6-3 需用家機器対策	(95)
6-3-1 需用家機器補償方法	(95)
6-3-2 諸外国の事例	(96)
6-3-3 需用家補償に関する今後の問題	(98)
第7章 結 言	(99)
附 録 (Ⅰ) フリッカ電圧降下	(100)
附 録 (Ⅱ) 低圧負荷密度分布調査結果	(105)
附 録 (Ⅲ) 各種機器における定格電圧変更に伴う価格の影響について	(116)
附 録 (Ⅳ) 提出資料一覧表	(121)
電気協同研究会最近の動き	(124)